

## ポスター発表及び研究発表の成立条件

①ポスター発表及び研究発表は、「ポスターもしくは研究発表会場での発表」「質疑応答への参加」「要旨集への要旨の掲載」の3条件を満たすことで正式発表と認められます。また発表者は「発表説明責任時間」の間、自分のポスター掲示場所に在籍していなければならない、なおかつポスターは所定の時間掲示されなければなりません。

②発表者は、研究発表前までに受付を済ませ、その会場にて待機してください。

③研究発表の際、筆頭発表者および連名発表者は必ず発表会場に出席してください。

④筆頭発表者がやむをえない理由で発表ができなくなった場合、事前に大会実行委員会の承認を得ることで、連名発表者（他の発表で筆頭発表者となっていない者）が筆頭発表者となることができます（筆頭発表者の交代）。座長への届け出での取り下げおよび交代は無効です。

\* 以上に反することが確認された発表は、『発表取り消し』となる場合があります。

### 【ポスター発表の方式について】

①発表時間：ポスター発表は、9:30 から 11:30 までの 時間はポスターを掲示してください。

そのうち 10:30~11:30 までの 60 分間の「発表説明責任時間」では、座長がそれぞれの発表について質疑等を行いますので、必ずポスター前に在席をしてください。「発表説明責任時間」に不在の場合は『発表取り消し』となりますのでご注意ください。

②発表形式：指定されたポスター掲示スペースに、研究題目・発表者・所属が明記された研究の要旨・図・表・写真等からなるポスターを準備し、研究内容の説明と質疑応答等をしながら、自由に討論を深めます。

# プログラム

<9:00 受付> 5号館2階フロア 受付及び年会費納入担当 平本 哲嗣（安田女子大学）  
新沼 正子（安田女子大学）

<9:20～11:00 研究発表（教育研究部門・実践研究部門）>

<10:30～11:30 ポスター発表（教育研究部門・実践研究部門）>

研究発表（A会場）5305教室

座長： 土井 徹（安田女子大学）  
熊井 将太（安田女子大学）

9:20 道徳科授業における演劇の活用方法—道徳科教科書の分析を通して—

○井之上 琴海（安田女子大学大学院）

9:40 授業における小集団活動の現状と課題 —授業事例をもとに—

○胤森 美里（安田女子大学大学院）

10:00 英語初級学習者のローマ字知識と英語音韻認識能力の関係に関する研究

○桑原 可奈（安田女子大学大学院）

10:20 小学校漢字学習におけるデジタル教材の比較と考察

○白石 ひなた（安田女子大学大学院）

10:40 子どもの権利を重視する教育のあり方に関する研究  
—フランス・ベルギーにおける調査をもとに—

○垣本 梨希（安田女子大学大学院）

9:20 幼児期における非日常的な自然体験の効果

○相良 美咲 (広島市みゆき保育園)

9:40 汚れることに抵抗感を抱く子どもや保護者への支援方法

○台丸 未来 (広島市立基町保育園)

10:00 双子育児に関する研究

○重久 萌々香 (広島市ふくしま保育園)

10:20 ひとり親家庭への保育者が行う支援の現状と課題—母親シングルに焦点を当てて—

○大谷 晴美 (広島市立福木保育園)

9:20 わが国の幼児教育の感覚に関する計量テキスト分析を用いた探索的研究

○藤澤 憲 (大阪成蹊大学)

9:40 明治初期における日本幼稚園教育の背景と動向：Ernst Steiger の調査

○渡辺 直人 (仁愛大学)

10:00 教育のDX2～「保幼小連携」から「保幼小中特生連携」への飛躍～

○中島 正明 (安田女子大学)

10:20 AI時代の授業用算数・数学課題のあり方 — オープンエンドを超えて —

○橋本 正継 (安田女子大学)

9:20 ICT 活用による保育業務負担の軽減による効果と課題

○澤田 光 (安田女子大学)・西川ひろ子 (安田女子大学)・生関文翔 (安田女子大学)

9:40 ICT を活用した実習支援システム導入による効果の検討  
——学生・指導者・教員の多角的な評価から——

○岡田 恵 (松山東雲短期大学)

10:00 20世紀初頭の日本における新聞・雑誌によるモンテッソーリ教育法の紹介と影響

○西川 ひろ子 (安田女子大学)

10:20 大学生のコミュニケーション能力育成のための臨床心理学的カリキュラムの開発 (15)  
——集団討論における心理的安全性に関する検討——

○西 まゆみ (安田女子大学)・西川 ひろ子 (安田女子大学)・山本 文枝 (安田女子大学)

9:20 高校生男子サッカー選手の除脂肪指数と栄養素摂取状況及び心理コンディション との関連性

○影山 智絵 (くらしき作陽大学) 國本あゆみ (沖縄大学)

9:40 小学校における特別支援教育コーディネーターの役割実態と課題  
—兼務形態と役割認識に着目して—

○後藤 由枝 (大阪総合保育大学)

10:00 保育者養成課程における宿泊型自然体験活動プログラムの教育的効果と改善に関する研究  
—自己効力感の変化と記述資料の統合的分析—

○矢野 光恵 (安田女子大学)・圓光寺 美奈子 (安田女子大学)

10:20 未就学児のいじめに保育者はどう対応するのか  
—小学校への継続を防ぐための幼児教育的アプローチ—

○橋本 信子 (安田女子大学)

10:30 ～ 11:30 質疑応答

**Ommo Grupe の学校スポーツ論における4つの位置づけの検討**

－「生活空間としての学校」と「スポーツの行為能力」に着眼して－

○清野 宏樹（桃山学院大学）

**人的環境における教育メタバース化の導入に関する一考察**

－経験年数・年代別からみた教職員の思考性－

○八木 利津子（桃山学院大学）

**会話継続における重複発話の評定基準の検討**

○山本 弥栄子（桃山学院大学）

**保育者の早期離職に至る組織構造の探索的検討：SCATによる分析**

○土生川 雄彦（大阪総合保育大学総合保育研究所）

**保育士の専門性としての「生活援助」の変容**

－1962（昭和37）年及び現行養成カリキュラムの比較分析から－

○中原 大介（福山平成大学）